

2023年4月28日  
公益財団法人イオン環境財団

## 「kia Ora きみつFesⅢ」に出展

公益財団法人イオン環境財団（理事長 岡田元也 イオン株式会社 取締役代表執行役会長以下当財団）は、5月4日（木・祝）、5月5日（金・祝）に、イオンモール木更津で開催される「kia Ora きみつFesⅢ」にブース出展します。

「kia Ora きみつFesⅢ※」は、君津市が主催するイベントで、今回で3回目となります。君津市のきみぴょんによるステージイベントや、君津市に関するクイズ大会、地元の商品の販売などを通じて、君津市の魅力を紹介することを目的としています。

当財団は、昨年の出展に続き2度目の出展となり、5月4日（木・祝）のみどりの日に合わせて、みどりを守るきっかけになるべく、君津市の花であるミツバツツジなど、3種600本の苗木の配布や、環境クイズラリー、パネル展示などを実施します。これらを通じて、みどりを守るきっかけづくりとなれればと考えています。

これからも、当財団はひとつしかない地球を守るため、今後も様々な環境活動に積極的に取り組んで参ります。

### 記

日 時 5月4日（木・祝）、5月5日（金・祝） 11:00～16:00  
場 所 イオンモール木更津1階ノースアトリウム（千葉県木更津市築地1-4）  
内 容 苗木配布・環境クイズラリー、パネル展示

※「kia Ora（キア・オラ）」とは、君津市がホストタウンとなっているニュージーランドのマオリ語で「こんにちは」という意味です。

### 昨年の様子



オープニング（君津市石井市長）



苗木配り



苗木配り

以上

## ご参考

### 【公益財団法人イオン環境財団】

「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」というイオンの基本理念のもと、岡田卓也（イオン株式会社名誉会長相談役）により、日本で初めて地球環境をテーマにした企業単独の財団法人として、1990年に設立されました。以来、多様なステークホルダーの皆さまとともに「植樹」「環境活動助成」「環境教育」「パートナーシップ」の4つの事業を中心に活動に取り組んでいます。現在は、持続可能な地域の実現を目的に、新たな里山づくりにも取り組んでいます。

### 【植樹活動】

国内外の地域行政と協力し、自然災害や伐採などで荒廃した森の再生を目的に、中国万里の長城などアジアを中心に世界各地のボランティアの皆さまとともに植樹活動を継続実施してまいりました。

1991年からのイオン全体の植樹の累計本数は、1,255万本をこえています。

昨年度、当財団は、北海道厚真町・南富良野町、宮城県石巻市、石川県金沢市、千葉県習志野市・君津市・山武市、滋賀県甲賀市、島根県松江市、宮崎県綾町等で植樹を行いました。また、海外では、香港、インドネシアで植樹を実施しています。

### ■第1回「君津イオンの森づくり」

2021年4月16日（金）に植樹地にて入山式を行い、17日（土）に植樹を実施しました。



入山式



植樹地（植樹前）



植樹の様子

### ■第2回「君津イオンの森づくり」

2021年10月31日（日）に2回目の植樹を実施しました。



開会式（君津市石井市長）



植樹の様子



参加者記念撮影

### ■第3回「君津イオンの森づくり」

2022年11月6日（日）に3回目の植樹を実施しました。



開会式（君津市石井市長）



植樹の様子



植樹の様子



## ■千葉県における森づくり

### 2013年～2015年 浦安市植樹

東日本大震災時の液状化で噴出した土砂の処理が深刻な課題となっていたことを受け、この土砂を土壌の盛土として活用する植樹活動を実施しました。2013年から2015年の3年間の活動を通じ2,100名のボランティアの皆さまと合計18,000本を植えました。

### 2016年～2018年 千葉市植樹

2016年に、千葉市富田都市農業交流センターで、第1回「千葉市植樹」を実施しました。地域ボランティアの皆さまやイオンチアーズクラブの子どもたちを含め、1,200名のボランティアの皆さまとクヌギ、コナラ、ヤマザクラなどの広葉樹8,000本を植えました。第2回は2017年に、第3回は2018年に泉自然公園（千葉市若葉区）で、野鳥の森の再生を目指し、植樹を実施しました。2年間で1,600名のボランティアの皆さまと合計17,000本を植えました。

### 2019年～ 九十九里浜植樹

松くい虫被害や湿地化により疎林化が進み、また東日本大震災では津波被害にも遭った、千葉県九十九里浜地区の海岸県有保安林において、災害にも強い海岸防災林の再生を目指し、千葉県「法人の森事業」に賛同し、3年計画で植樹を行っています。1回目は、2019年11月に山武市民ならびに県内外のボランティア計1,000名の皆さまとともに、抵抗性クロマツやマサキなど10,000本の苗木を植えました。2回目は、2020年11月に、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、約20名の関係者のみで2,000本を植樹しました。3回目の植樹は、2022年11月に実施しました。



浦安市（2015年）



千葉市 富田都市農業交流センター（2016年）



千葉市 泉自然公園（2018年）



九十九里浜（2019年）